

図書館だより

NO. 98 2006年 4月号
(2006年4月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

春。 出会いと別れ旅立ちの季節です。

新しい環境で、始めてみたいこと、調べたいこと、考えたいこと、
図書館はきっとみなさんのお役に立てると思います。

平成9年4月25日に、文化ホール・美術ギャラリーとともにオープンした図書館も、今年で9周年です。蔵書も順調に増えてきて今では、本棚はほぼ満杯です。新しい本が入ってくると、随時いっぱいになった本棚を整理して、少しずつ利用の少なくなった本などからカウンターの奥にある書庫の本棚へ移しています。本棚をさがして見当たらなくても、書庫に本がある場合もあります。検索コーナーの利用者端末で調べ「書庫資料請求書」に記入し、窓口へ出していただければ職員が本を持ってきます。雑誌も、過去2年分が書庫にあるので同じように請求できます。

くわしくは、窓口カウンターでおたずねください。

今月の展示

- ・ニュージーランドに関する本 正面
廿日市市とニュージーランドのマスタートン市は姉妹都市です。図書館の一番奥には「ニュージーランドコーナー」として関連の図書を集めたコーナーがあります。まずは手にとって見てください。
- ・さくらびあ物語の本一『白石加代子の百物語』一 展示コーナー
怖い話、不思議な話をあつめた、白石加代子さんの百物語。今回さくらびあで上演する作品は、夢枕獏「首」（「陰陽師シリーズ 龍笛ノ巻」より）、朱川湊人「葉の恋」（「かたみ歌」より）です。これまで取り上げられてきた作品や関連の本を紹介します。
児童書
- ・『友だちと遊ぼう！』 子どもの本の展示コーナー
いよいよ新学期、新しい友だちできるかな？と不安と期待でいっぱいの季節です。今月は友だちいっぱいの本を用意しました。みんなにも素敵な友だちができるといいですね。

今月の新着 おとなの本

図書館には1カ月に約800冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。
☆☆ 図書館のホームページで新着図書の一覧をみることができます ☆☆

- ・『SEの読書術 -[本質を読む]力を磨く10の哲学-』 技術評論社/編 技術評論社 007.3/エ
- ・『岡野雅行 人のやらないことをやれ! -世界一の技術を誇る下町の金型プレス職人、その経営哲学と生き方指南-』 岡野 雅行/著 ぱる出版 159.4/オ
- ・『この顔でよかった -コンプレックスがあるから人は幸せになれる-』 藤井 輝明/著 ダイヤモンド社 289.1/フ
- ・『平成大合併がわかる日本地図』 朝日新聞社 L291.0/ハ
- ・『お年寄りのためのメイクアップ入門』 野村敬子・汲田 高子/編著 中央法規出版 369.2/オ
- ・『小さなお葬式』 北村 香織/著 小学館 385.6/ナ
- ・『がんを生きるガイド -「がん難民」にならないために-』 日経メディカル/編 日経BP社 494.5/カ
- ・『ボケを防ぐ -年のせいの「もの忘れ」と認知症の「もの忘れ」-』 須貝 佑一/著 小学館 493.7/ス
- ・『地球環境にやさしくなれる本 -省エネ編-』 PHP研究所/編 PHP研究所 519/チ
- ・『ちいさな女の子のドレスブック』 井上 アコ/著 文化出版局 593.3/イ
- ・『定番おすしと飾り寿司-簡単!楽しい!』 世界文化社 596.2/テ
- ・『土の生きものと農業』 中村 好男/著 創森社 613.5/ナ
- ・『夜行列車で旅に出る! -真夜中の鉄道案内……-』 講談社 686.2/ヤ
- ・『革の技法 -楽しむための基本集-』 クラフト学園研究室/著 日本ヴォーグ社 755.5/カ
- ・『少女歌劇の光芒 -ひとときの夢の跡-』 倉橋 滋樹・辻則 紀彦/著 青弓社 775.4/ク
- ・『センスをみかく文章上達事典 -魅力ある文章を書く59のヒント-』 中村 明/著 東京堂出版 816/ナ
- ・『プラスチック・ソウル -Plastic Soul-』 阿部 和重/著 講談社 F/ア
- ・『チョコレートコスモス』 恩田 陸/著 毎日新聞社 F/オ
- ・『ドリームバスター -Dream buster-』 3 宮部 みゆき/著 徳間書店 F/ミ
- ・『風魔 -長編時代小説-』 上・下 宮本 昌孝/著 祥伝社 F/ミ
- ・『オーラの条件』 林 真理子/著 文藝春秋 914.6/ハ

…ほか

図書館の視聴覚資料紹介

ビデオ その1

図書館には、約3,800点のビデオ・CD・カセットテープ・などの視聴覚資料があります。その中から新顔の資料を紹介します。

- ・「世界のあそび -アジア編-」 テルタ社 376/ヒ
- ・「斎藤孝のたのしいにほんご1 じゅげむじゅげむ」 新潮社 918.6/4/1
- ・「斎藤孝のたのしいにほんご2 ことわざあいうえお」 新潮社 918.6/4/2
- ・「亀淵友香のゴスペルを歌おう ボイストレーニング入門」 1~3巻 日本クラウン767/4/1・2・3

あたらしく入った本 こどものほん

「鬼の首引き」

岩城 範枝/文 井上 洋介/絵
福音館書店 E/イ

鬼に出会った若者が「姫に食われたいか？
わしに食われたいか？」と聞かれた。「どうせ
なら姫さまに」と答えると、鬼の姫のお食い初
めの餌食にされることになってしまった。狂言
の「首引き」を下敷にした絵本で、人食い鬼の
親心がおもしろい。

「ずっとママといっしょがいいの！」

ヒド・ファン・ヘネヒデン/さく
のざか えつこ/やく 主婦の友社 E/ハ
カンガルーの子どもベビルーは、ママのふく
ろの中が大好き。ふわふわで気持ちいいし、
あったかくて安心。だから、大きくなっても出
たくない。こまったママは、ベビルーをふくろ
から出そうと、外の世界を見せて歩くのです
が…。

「これだけは知っておきたい27

数の大常識」

秋山 仁/監修 ポプラ社 410/カ

古代から、数字は神秘的なものと考えられて
いました。この本は、基準として使われる0の
話や、いろいろなものの数のかぞえ方、世界
の数の呼び方など、数にまつわる基本的なこ
とから、知って楽しいふしぎな数の世界をわ
かりやすく解説しています。

「内科・オバケ科 ホオスキ医院

オバケだって、カゼをひく！」

富安 陽子/作 小松 良佳/絵
ポプラ社 913/ト

白狐堀に魚とりに出かけたほくは、近道だ
と思っただ路地に迷い込んだ。行き着いた所は、
内科・オバケ科鬼灯医院の前。ほくが、こっ
り部屋をのぞくと…。世界にたったひとりの
オバケ科の名医と、助手として働いたほくの
物語。

「あ・い・つ」

中川 なをみ/作 舟橋 全二/絵
新日本出版社 913/ナ

3年生の潤のクラスに明日香が転校してき
た。明日香は旅回りの劇団の子役なので1週
間しかここにいない。そんな彼と衝撃的な出
会いをした潤は、黄色の髪をし、態度も大人
っぽい彼を意識せずにはいられない。二人の
間に芽生えた友情を描いた作品。

「マイケルとスーザンは一年生」

ドロシー・マリ//さく まさき るいこ/やく
アリス館 933/マ

6歳になったマイケルは、偶然同じ誕生日の
スーザンに出会った。スーザンは祖母の所へ
遊びに来ていた農場に住む女の子で、友だち
になった二人は、同じ学校へ入学することが
わかり…。新入生の気持ちがよく描かれ、二
人を見守る家族のまなざしが温かい。

- 『ZOOM ズーム』 イシュトバン・バンニヤイ/著 ブッキング E/ハ
文字もおはなしもないままどんどんズームアウトしていく不思議な世界を描いた絵本
1995年翔泳社の再刊
- 『ワイズ・ブラウンの詩の絵本』 マーガレット・ワイズ・ブラウン/詩
レナード・ワイスガード/絵 木坂 涼/訳 フレーベル館 E/ワ
- 『じぶんでじぶんをまもろう③ 「いや！」というよ！性ぼうりよくぎやくたいにあわない』
嶋崎 政男/監修 すみもと ななみ/絵 あかね書房 369/イ
- 『勉強ができなくても恥ずかしくない① どうしよう…の巻』
- 『勉強ができなくても恥ずかしくない② やっちまえ！の巻』
橋本 治/著 筑摩書房 913/ハ
- 『ベルリン1919』 クラウス・コルドン/作 酒寄 進一/訳 理論社 943/コ
20世紀ドイツ 激動の時代を描く大河小説『ベルリン1933』の第1部

数字で見る図書館

2月の下旬約2週間、「特別整理期間」として閉館して、蔵書の点検・調査を行いました。今回はその結果をお知らせします。

不明本の状況（平成18年2月28日現在）

- (1)蔵書点検による不明本・・・・・・・・・・1,972点
（うちH15年度から不明 549、H16年度から 635、H17年度今回 788）
- (2)汚破損（消耗の激しい資料）・・・・・・・・・・53点
- (3)長期未返却資料（2年以上経過）・・・・・・・・117点

不明本とは、データ上は資料が「貸出可」の状態にもかかわらず、実際には存在しないというものです。内容としては、文学、実用書が多く、形態としては文庫がかなり占めていました。原因としては、貸出手続きを忘れた資料の持ち出しがあったということが考えられます。みなさんの家に図書館のバーコードのついた本がありませんか？もしあればご返却ください。

新刊を購入して蔵書は年々増えてきています。手に入りにくい本や、年数のたった本でも図書館に行けば手にすることができるという機会を大切にしたいと思います。みなさんご協力ください。

図書館からのお願い

〈住所等の変更の届出について〉

3・4月は卒業や入学転勤などで住所を変更される方が多い季節です。住所や電話番号の変更があれば、図書館窓口へお知らせください。予約の連絡や忘れ物の通知など連絡を取るときに困ります。

また、県外へ転出する人、市民図書館のカードをもう利用しないという方も合わせてお知らせください。利用カードを使用停止にします。

利用案内

- 開館時間 10:00～18:00
- 貸出冊数 図書 2週間 8冊
視聴覚資料 2週間 2点
- 休館日 月曜日(祝日のときは翌日)
毎月月末日(その日が土・日・月のときはその翌日)
- 返却ポスト 1, 正面玄関向かって左
2, 図書館裏駐車場右